

事務事業評価表

○基礎情報

課名		社会教育課	作成責任者	常勤		その他			時間外勤務時間	
施策目標	5	自分を見つめ、地域を見つめる社会教育と文化財保護を推進する	青木 聡	職員数	再任用フルタイム職員数	再任用短時間職員数	臨時職員数	非常勤嘱託職員数	総時間	一人あたりの月平均
				2	0	1	3	4	100	4.2

※松林公民館

1 施策指標と実績

施策指標名	第2次実施計画の現状値	目標値(27年度)	実績値			
			24年度	25年度	26年度	27年度
社会教育主催事業・イベントの参加者数	47,051人	48,000人	48,296人	46,107人	47,107人	48,593人
文化財の指定件数	39件	43件	42件	42件	43件	45件

評価の見方

S 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果があがった
A 事業の指標は達成できなかったが、成果はあがった
B 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果は今後見込める
C 事業の指標は達成できなかったが、成果は今後見込める
D 事業の指標を概ね達成したが、成果は見込めない
E 事業の指標を達成できず、成果も見込めない
Z 未着手事業
実績なし 事業実施の体制は整えていたが、実績がなかった

2 事業実績(平成27年度)

No.	事務事業名	事務事業の目的・目指すべき成果	事務区分	実績			従事者数	会計区分	H27予算 H27決算 (千円)	事務事業の指標名	H27目標値	H27実績値	評価	業棚選定
		何を・誰を(対象)どうする(生まれる成果)		業務計画	広域連携	行政改革								
1	公民館運営審議会	各種事業の企画・実施について調査・審議を行う。	自治事務				0.13	一般	363 ----- 350	開催回数(年間)	4回	4回	S	
2	公民館利用者活動支援事業	社会教育施設である公民館を運営するための業務管理を行う。	自治事務				1.82	一般	8,708 ----- 8,650	開館日数	308日	308日	S	
3	施設維持管理	公民館施設の維持管理を行う。	自治事務				0.25	一般	22,836 ----- 2,397	維持管理日数	366日	366日	S	
4	施設保守点検	安全・安心な施設設備を提供をするため保守点検を委託する。	自治事務				0.14	一般	836 ----- 835	実施回数	1～12回	1～12回	S	
5	家庭教育支援関連事業	市民の学習活動の活性化を図り、家庭教育支援を推進する。	自治事務	●			0.52	一般	260 ----- 131	実施事業数(参加者数)	7事業	10事業(926人)	S	
6	子ども事業	公民館利用団体や地域団体、ボランティアグループの協力で、子どもや親子を対象とした体験学習を実施し、子どもと大人の交流を促進する。	自治事務	●			0.55	一般	180 ----- 173	開催事業数(参加者数)	8事業	9事業(988人)	S	
7	社会的要請課題をテーマとした事業	社会的課題を市民自ら理解と解決を図るため事業を開催し、学習活動の活性化を図る。	自治事務	●			0.75	一般	230 ----- 211	実施事業数(参加者数)	11事業	14事業(471人)	S	●

8	公民館ふれあい事業	参加しやすい事業を通して、公民館に市民が集い、学習活動の活性化と、地域コミュニティ創造のきっかけづくりの場とする。	自治事務				0.45	一般	200 ----- 248	実施事業数 (参加者数)	5事業	8事業(1,292人)	S	
9	地域交流事業	様々な形で地域交流の場を提供し、文化の伝承や多様性の理解、地域の活性化へ繋ぐ。	自治事務	●			0.41	一般	190 ----- 244	実施事業数 (参加者数)	6事業	11事業(1,913人)	S	
10	学習成果の還元事業	学習成果を生かす機会や発表・交流の場の提供。	自治事務	●			0.38	一般	210 ----- 180	実施事業数 (参加者数)	3事業	4事業(4,866人)	S	
11	次世代育成ネットワーク事業	学校など地域の教育機関や団体と連携し、次世代育成を図る。	自治事務				0.14	一般	0 ----- 0	実施事業数 (参加者数)	3事業	3事業(24人)	S	
12	学習情報の提供	学習情報の収集、整理を行い求めに応じた学習情報の提供を行う。	自治事務				0.27	一般	0 ----- 0	発行回数	2回	2回	S	
13	災害応急対策活動	本市域に、地震動・津波等伴う諸現象による同時多発的災害が発生した場合に、被害を軽減し、応急対策活動を館として迅速・的確に対処する。	自治事務				0.11	一般	0 ----- 0	-	-	-	-	
14	庁内共通業務	-	自治事務				0.22	一般	0 ----- 0	-	-	-	-	
	合計						6.14	予算 決算	33,413 ----- 13,419					

3 実施計画事業の総括評価

人工・事務事業費・事務事業指標達成度の結果にかかる分析	
<p>松林公民館の第2次実施計画の事業数は、「災害応急活動」「庁内共通業務」を除き12事業である。これらの指標の達成度及び事業の実施効果は、すべて「S」となっている。</p> <p>公民館の事業は、公民館の施設管理業務と事業の運営活動業務に分けることができ、どちらも定例的な業務である。施設管理状況や事業の運営、社会的要請課題に対応する事業など様々な講座の開催は、成果指標として回数や日数の設定とはなるが、地域の学習・交流の場、仲間づくりの場の提供を、目に見える形として表面に映し出すことは、公民館として大切な役割であり、事業成果に結び付けていく必要がある。</p> <p>職員が2名と再任用職員1名で、また組織体制が他の課かいと違うため、定例的な事務業務を処理することに、専念することとなっており、本来かかわるべき公民館の主催事業まで取り組むことが難しいのが現状である。主催事業を主に担っている社会福祉職員の事業内容や実施状況を、与えられた資源において、職員がしっかりとフォローする体制づくりを、今後どのレベルに捉え、事業に取り組んでいくのかは、時間外勤務の状況とのバランスに応じた検討が必要である。</p> <p>こども事業、社会的要請課題に対応する事業など、それぞれに対応した主管課が事業を実施している場合もあるため、より市民に身近な公民館を利用し、一体となった取り組みによる相乗効果を図る仕組みづくりが、必要であると考え。</p>	

4 新たな行政改革重点推進事業

No.	事務事業名	重点事項名	取り組みの概要
1	該当なし		